

電波利用促進セミナー2015 in 九州を開催しました

九州総合通信局（局長：上原 仁）は、一般社団法人九州テレコム振興センター（K I A I）との共催で、平成 27 年 6 月 26 日（金）に福岡市の博多バスターミナル 9 F 大ホールにおいてセミナーを開催しました。

このセミナーは、電波の利活用に関する最新情報や電波利用の最新事例を紹介することにより、電波の有効利用について理解を深めていただくことを目的として開催しているもので、今回 3 名の講師の方に最新の電波利用に関するご講演をいただき、95 名の参加がありました。

九州総合通信局長の挨拶の後、基調講演として、総務省総合通信基盤局電波部電波政策課の田原康生課長から「2020年代に向けたワイヤレスブロードバンド戦略」と題して、第5世代移動通信システムや次世代 ITS の実現など、2020年代に向けた総務省の取組などについての紹介がありました。



田原電波政策課長

次に講演 1「無線通信網を活用した新たなネットワークシステムの研究開発について」では、岩手県立大学の柴田義孝理事・副学長から、災害時における情報ネットワークの確保について、東日本大震災の経験を生かした取り組みや、地方再生に向けての新たなネットワークシステム等の研究内容についてご紹介いただきました。



柴田理事・副学長



小林衛星サービス事業部長

最後に講演 2「ワイヤレス電力伝送に関する最新動向」では、株式会社ドコモCS 法人営業本部の小林哲衛星サービス事業部長から、ジュネーブで直前に行われた ITU-R SG1（ワイヤレス給電システムの勧告案策定の会合）の内容を中心に、ワイヤレス電力伝送の基礎から最新情報までご講演いただきました。

問い合わせ先：企画調整課（096-326-7890）